

令和 5 年 10 月 25 日
愛 媛 大 学

日本税理士連合会による教育養成大学寄附講座を開設

愛媛大学教育学部では、令和5年度から令和7年度までの3年間、日本税理士連合会による教育養成大学寄附講座を開設することとなりました。教員養成大学寄附講座は、将来の租税教育を担う学校教員の養成を目的として、日本税理士連合会が教員養成大学・学部の教育・研究活動への助成を行うものです。

本寄附講座では、税理士や国税局関係者が学校現場や実社会において必要とされる税に関する知識・情報と租税学習の進め方を大学生に講義します。3年間で教育学部（中学校社会、高等学校公民の教員をめざす法文学部の学生を含む）の学生約600人が受講します。

講義は、幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校と全ての学校種の教員をめざす学生たちが、税の仕組みや役割と租税学習の進め方に関する知識を身につけ、税の専門家と連携する方法を学ぶ貴重な機会ともなります。その開講式と第1回目の講義を行います。

つきましては、是非取材くださいますようお願いいたします。

記

日 時：令和5年10月31日（火） 8時30分～10時

（開講式約10分、その後講座70分）

場 所：愛媛大学教育学部2号館1階 大講義室

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学教育学部 教授

鴛原 進

TEL：089-927-9412

Mail：oshihara.susumu.mj@ehime-u.ac.jp

※送付資料3枚（本紙を含む）

令和5年度 日本税理士会連合会教員養成大学寄附講座
愛媛大学教育学部「初等社会科教育法」 次第

1 日時・場所

- ・日時：令和5年10月31日(火) 8時30分～10時
- ・場所：愛媛大学教育学部2号館 1階 大講義室

2 出席者

- ・四国税理士会 会長 浜崎友二
- ・四国税理士会 副会長 杉田晴記
- ・四国税理士会 租税教育推進部長 橋本峰人
- ・日本税理士会連合会教員養成大学寄附講座 愛媛大学担当メンバー
重松広美 税理士
丹下真由美 税理士
毛利修平 税理士
- ・高松国税局国税広報広聴室 室長 橘義治
- ・講義担当者
駕原 進 教授
井上昌善 准教授
- ・受講者：愛媛大学教育学部 2回生対象 約160名
- ・四国税理士会松山支部広報担当1人(税理士)

3 次第

全体司会：駕原 進 教授

(1) 開講式<約10分>

- ・講座趣旨説明(愛媛大学教育学部 駕原 進 教授)<2分>
- ・挨拶(四国税理士会会長 浜崎友二)<5分>

(2) 講座(授業) <70分>「税について」

- ①橘義治 高松国税局 室長
- ②重松 広美 税理士

(3) 次時への連絡<3分>

(愛媛大学教育学部 駕原 進 教授)

4 参考（以降の講義）

（1）初等社会科教育法

11月7日(火) 8:30～10:00 「小学校における租税学習の例」

担当：丹下真由美 税理士

（2）社会科（公民科）教育法1

中学校社会科、高等学校公民科の指導法に関する講義

2回生対象 59人受講登録（教育学部 29人、法文学部 30人）

11月1日(水)14:30～16:00 「税について」

担当：毛利修平 税理士

11月8日(水)14:30～16:00 「中学校における租税学習の例」

担当：橋本峰人 税理士（租税教育推進部長）

（3）社会科（公民科）教育法2

中学校社会科、高等学校公民科の指導法に関する講義

3回生対象 37人受講登録（教育学部 22人、法文学部 15人）

11月17日(金)16:20～17:50 「税について」

担当：重松広美 税理士

11月24日(金)16:20～17:50 「高等学校における租税学習の例」

担当：毛利修平 税理士